

2024年度 アレセイア湘南高等学校 年間指導計画

科目名	物理・物理特講	中学・高校・学年・クラス	高3探求	担当者	井之脇
単位数	4	使用教科書	改訂版 総合物理1・2	副教材	フォローアップドリル物理

1 授業の到達目標

「物理基礎」で学んだ事柄との類似点・共通点を意識しながら、発展した内容に取り組む。分野ごとに出題パターンの基本をしっかりと理解し、様々な問題に自力で対応できる素地をつくることを目指す。基本的には「物理基礎」で扱った内容には深入りせず、「物理」で新たに登場する項目の講義・演習を重点的に行う。2学期中盤までには「物理」の全範囲を終わらせ、それ以降は復習および入試問題の演習を行う。

2 学習するにあたってのアドバイス

「物理基礎」学んだ事柄は「物理」の土台ですので、「物理基礎」で学んだ内容をしっかりと理解しておくことが大切です。また、すばやく的確な作図ができるようにしましょう。「作図」は解答にたどり着くための指針を与える地図のような存在です。

3 成績の出し方

定期試験（100点満点）6割と平常点4割の合計で評価します。なお、平常点は授業出席状況、宿題や課題の提出状況、小テストの結果から算出します。

4 授業計画

	教科書の章・節・項目	授業のポイント	副教材	小テスト提出物等
1 学 期	第3編 波	・「電場」「電位」の定義を明確にする	第4章 電気と磁気 9. 電場、コンデンサー 10. 電流、直流回路	週1回程度のHW
	波の分野の続き(兼復習)	電場…その点で1Cの電荷が受ける電気力		
	第2章 音	電位…その点で1Cの電荷が感じる高さ		
	第3章 光	・コンデンサーには「電荷qが溜まる」		
	第4編 電気と磁気	・コンデンサーを含む電気回路		
	第1章 電場	・電流		
	① 静電気力	・オームの法則($V=IR$)		
	②電場	・キルヒホッフの法則		
	③電位	・電力 $P=IV$		
	④物質と電場			
	⑤コンデンサー			
	第2章 電流			
	① オームの法則			
	②直流回路			
中間試験・・・				
	第3章 電流と磁場	・磁場の3つの式	11. 電流と磁場、荷電粒子の運動	週1回程度のHW
	①磁場	・ローレンツ力の式 $F = qvB$ …電荷が受ける力		
	②電流のつくる磁場	$F = IBl$ …電流が受ける力		
	③電流が磁場から受ける力	・レンツの法則		
	④ローレンツ力			
期末試験・・・				

	教科書の章・節・項目	授業のポイント	副教材（含 アセイア問題集）	小テスト提出物等
2 学 期	第4章 電磁誘導と電磁波	・磁場の3つの式 ・ローレンツ力の式 $F = qvB$ …電荷が受ける力	12. 電磁誘導	週1回程度のHW
	①電磁誘導の法則	$F = IBl$ …電流が受ける力	13. 交流、電気振動	
	②自己誘導と相互誘導	・レンツの法則		
	③交流の発生	・ファラデーの電磁誘導の法則		
	④交流回路	・交流回路(自己インダクタンス)		
	⑤電磁波			
中間試験・・・				
2 学 期	第5編 原子	・光電効果（粒子性）と物質波（波動性）	第5章 原子と原子核	週1回程度のHW
	第1章 電子と光	・ボーアモデル、エネルギー準位	14. 粒子性・波動性と原子の構造	
	①電子	・原子核の構造、放射性崩壊、 $E=mc^2$	15. 原子核	
	②光の粒子性			
	③X線			
	④粒子の波動性			
	第2章 原子と原子核			
	①原子の構造とエネルギー準位			
	②原子核			
	③放射線とその性質			
期末試験・・・				